

企 画 書

浦 佐 の 川 ま ち 計 画

(素 案)

— **地域の手づくり公園「たもん橋広場」** —



2015 年 10 月

**南魚沼市浦佐
浦佐地域づくり協議会**



— メモ欄 —

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

打合せ等 年 月 日 所持者



目 次

1	はじめに（企画の目的）	p 4
2	地勢的状况について	p 4
3	期待と効果について	p 5
4	事業内容について	p 5
5	管理体制について	p 6
6	事業スケジュールについて	p 6
7	位置図・概要図	p 7
8	参考資料等	p 8・9

1 はじめに（企画の目的）

○ 交流軸の中心として

南魚沼市の中心を南北に流れる魚野川はかつて、経済や文化を運んだ最も“重要な流れ”であり交流軸のひとつとして「川」によって育てられた地域でした。今も川に親しむことは、自然環境や文化・スポーツ、経済に目を向けることであり、地域交流と同時に他地域との交流の場でもあります。

○ 協働事業で地域コミュニティの醸成

本企画の目的は、浦佐地域を東西に分ける人的緩衝地帯となっている魚野川河川敷に、地域と行政による“協働事業”として積極的に働きかけ、地域の憩いと自然観察など市民が水辺に親しめる交流空間を創ることを目指します。官民による協働作業は、地域コミュニティの醸成と市民の環境・水防意識の向上につながり、河川スポーツや釣り人の基地としても利用が期待されます。



2 地勢的状况について



○ 市街地域の河川公園化

一級河川「魚野川」は、水源を湯沢町の上越国境にもち長岡市川口で合流する「信濃川水系」最大級の支流です。計画地域は魚野川の中流域にあって、両岸に護岸堤防を持ち、川幅は約 200 メートル、河川左岸には自然発生した高水敷きが存在する。

広場整備を計画する地域は、上新幹線【浦佐駅】・国道 17 号の東方 250 メートル、奥レク「八色の森公園」の西方 700 メートルに位置し、また高速道路大和スマートインターや基幹病院へとつながる重要路線に挟まれる位置にあります。

○ 交流軸の中心地域

地形的にも地勢的にも計画地は浦佐地域の中心にあって、魚野川の清流と豊かな景観を形成しています。計画地は交流の場を提供するとともに、継続する協働作業によって“育てる手づくり河川公園”として重要な役割を果たすと考えます。

3 期待と効果について

○ 協働事業による地域コミュニティの醸成

魚野川の清流と豊かな景観は、安心と安らぎを人々に与え“川に親しもう”とする気持ちに大きく働きかけ、潤いのある新たな“河川コミュニティ”が広がることに期待が持てます。

○ 河川景観と河川環境の向上

また昨今の河川状況を考えたとき、広場の日常的な維持管理に地域の人々が行政と協働して取り組むことは、地域コミュニティの醸成や環境と景観保護意識に大きな効果が期待できると考えます。



4 事業内容について

○ 高水敷きを多目的広場に

計画地域は、国土交通省による「河川改修計画」の未実施区域であることから、計画の概要は魚野川左岸の「高水敷きを利用した広場整備と観察用小河川の復元」とする。位置は、県道橋である「浦佐大橋」と「多聞橋」間の魚野川左岸高水敷き周辺で、多目的利用が可能な親水広場公園と駐車スペース、自然観察や水辺遊びが可能な小河川（流路）を復元・整備するものです。



○ 維持管理は地域で行いたい！

広場整備には、流れを妨げる構造物等の設置を避け、整備区域の多くを芝張りの広場とし、駐車スペース、イベント広場を併設する。

夏期における草刈・ごみ等の日常的な管理業務は、浦佐地域づくり協議会内に別途組織するグループにより行い、善良なる保安全管理に努めたい。地域住民で日常的な管理業務を行うことにより、河川公園に対する愛着と景観意識、また水防意識や公園的利用の高まりに期待したいと思います。

5 管理体制について

○ 利用について

広場公園は原則「自由利用」とし、誰でも自由に利用できる公園としたい。但し、イベント等による占有的利用については管理団体への“届出制”とし、事前に協議・打合せ等を行い、現地掲示板及び浦佐地域づくり協議会ホームページ等により告知する。

堤防からの出入口には、案内と告知用の看板を整備し、利用者の便宜を図りたい。



○ 維持管理について

駐車場・広場などの一般的な管理は、浦佐地域づくり協議会内に管理組合等組織し、日常的な管理業務を行う。日常的な管理とは「草刈作業」「ごみ等の管理」「点検見回り・注意喚起」等を言い、融雪期における広場公園のオープン時と降雪期前の閉鎖時における開設・閉鎖作業を行う。

将来的には、広場整備用の管理機・用具類の格納する施設と管理人が常駐可能な管理施設の設置が望ましいと考えます。

6 事業スケジュールについて

○ 計画実施に向けた具体的スケジュール（概要）

平成 27 年

- ・ 企画書に基づく整備計画を作成する。
- ・ 管理運営する組織の構成と具体的な運営方法等について検討を進める。

平成 28 年

- ・ 広場等詳細な検討を行い、運用についての規則を検討する。
- ・ 管理、運営する組織の募集と設立を予定する。

平成 29 年

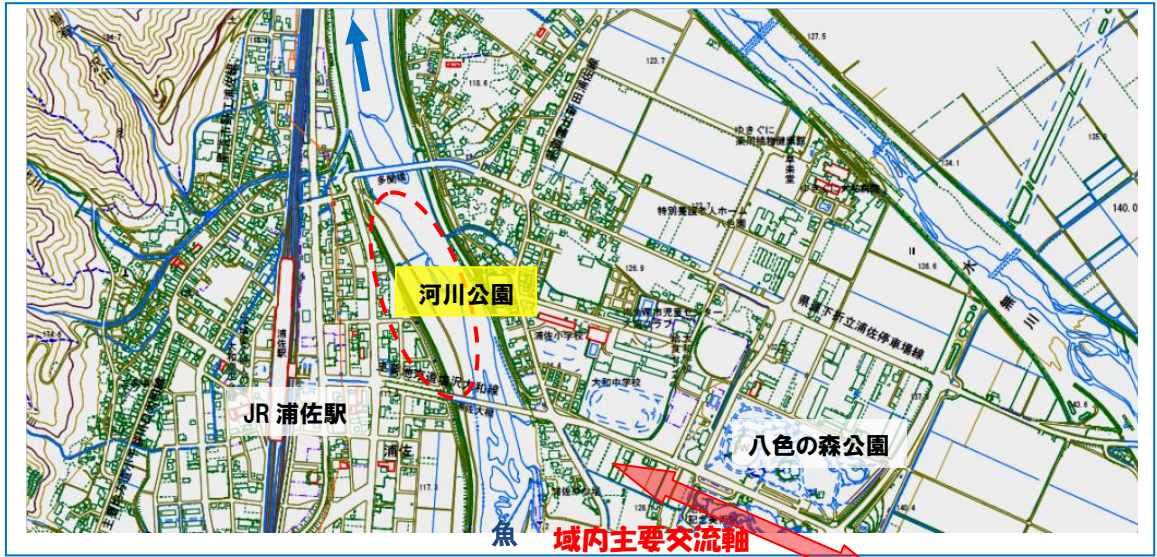
- ・ 広場及び駐車スペース、観察流路整備・造成に着手し、芝張り工事等を完了する。
- ・ 必要に応じ、芝の養生・灌水を行う。
- ・ イベント等の実施に向けた検討を行う。

平成 30 年以降

- ・ 一般利用 川遊び 休憩 カヌー・ボートの発着場 釣り場
グランドゴルフ練習 キャンプ
- ・ イベント利用 河川観察会 いも煮会 各種イベント用駐車場
グランドゴルフ等スポーツイベント

7 位置図・概要図

○ 位置図

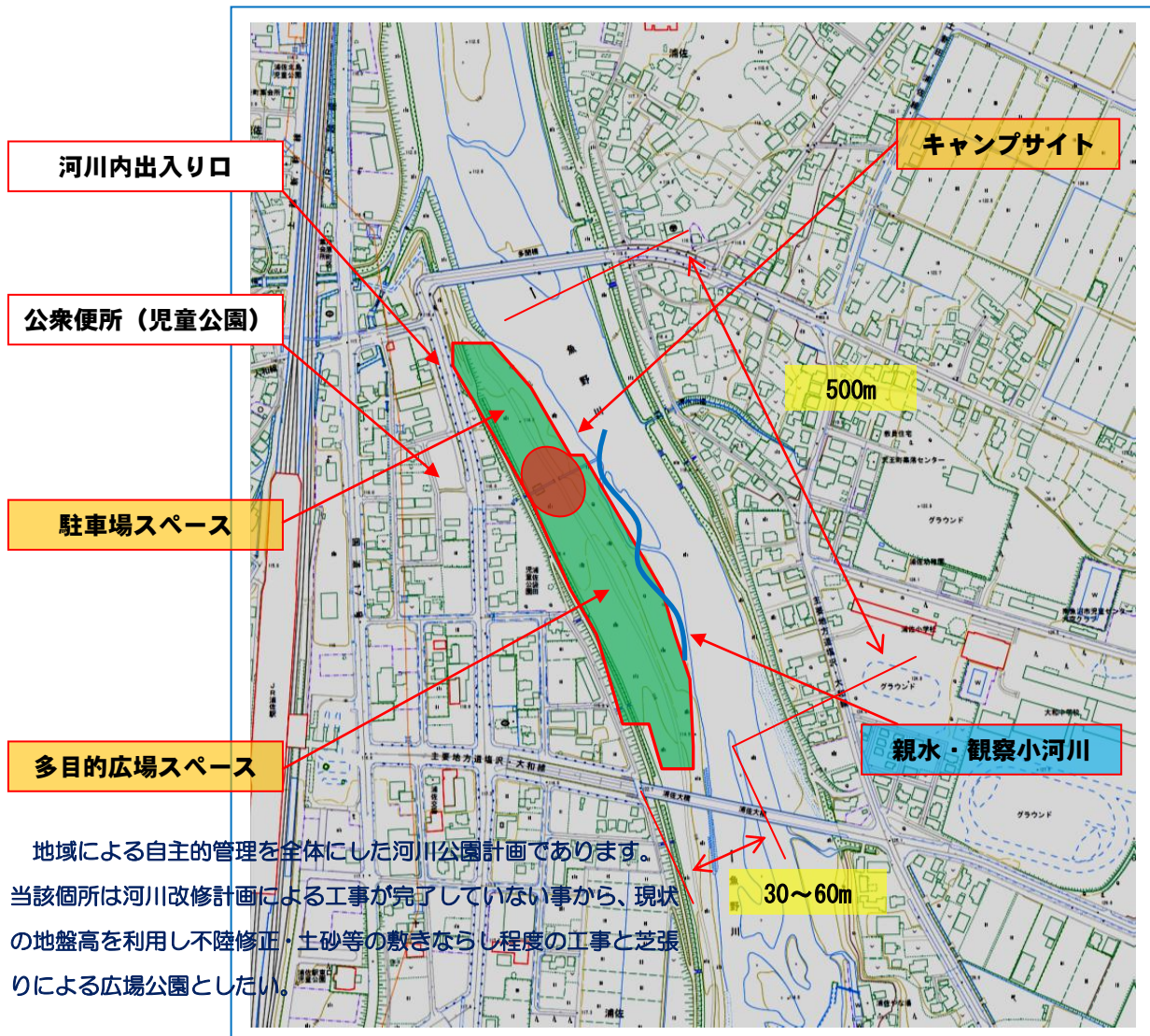


魚
野
川

田園地帯 越後三山 水無溪谷

国際大学 北里学院 基幹病院 八色の森公園

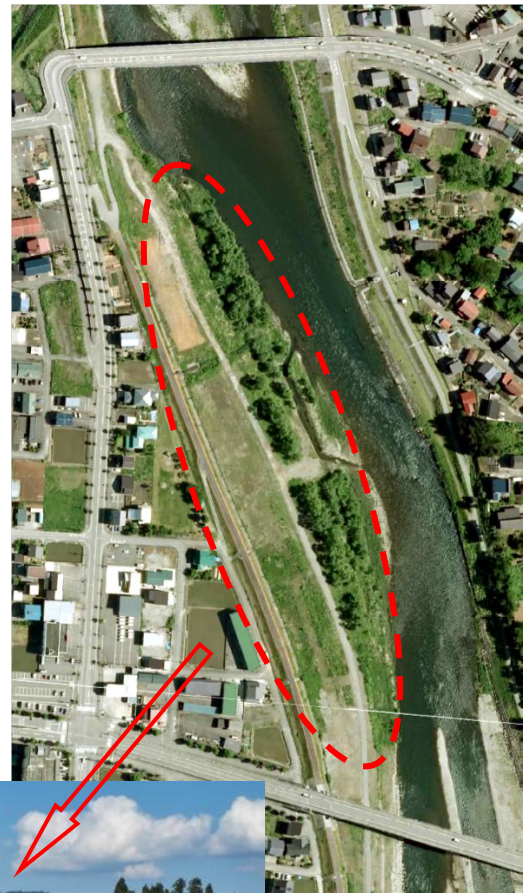
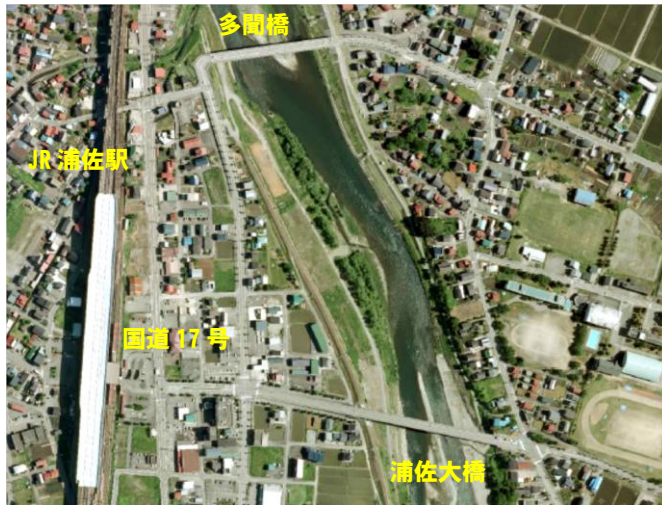
○ 概要図



地域による自主的管理を全体にした河川公園計画であります。
 当該箇所は河川改修計画による工事が完了していない事から、現状
 の地盤高を利用し不陸修正・土砂等の敷きならし程度の工事と芝張
 りによる広場公園としたい。

8 参考資料等

○ 計画地周辺の航空写真



○ 現況写真



○ 提出された要望書（参考資料）

平成27年3月 日

南魚沼市長 井口一郎様

浦佐地域づくり協議会会長 大竹靖彦 ㊞

浦佐大区長 石田典彦 ㊞

魚沼漁協浦佐分会長 鈴木昭雄 ㊞

河川公園化（川まち計画）に関する要望について

日頃より市政の発展にご努力されていることに敬意を表し、地域住民を代表し感謝申し上げます。

さて、浦佐地域の活性化と地域振興について、合併以降様々な協議・懇談等行ってきたところですが、このたび一級河川魚野川高水敷きの一部について、地域管理による河川公園化（川まち計画）について要望をまとめましたので、以下のとおり提出します。

川に親しむ地域の生活と様々な交流の場として、地域管理を目指す多目的河川公園広場の設置についてご検討下さるようお願いいたします。

また、当該計画に実施に向けて、河川を管理する国交省北陸地方建設局、地域振興を進める新潟県南魚沼地域振興局への事業採択に向けた積極的な働き掛けなど併せてお願いします。

記

1 川まち計画の概要 別紙資料（企画書）による

川に親しむための河川敷広場公園で、イベント会場・駐車場等多目的利用が可能な市民公園の設置を要望します。

2 整備の概要

- ① 駐車場スペース及び芝生広場の設置（約10,000㎡以上）
- ② キャンプ・イベントサイトの設置（約1,000㎡）
- ③ 観察小河川の復元（以前設置されたが現在は利用不能、延長200m）

3 その他

平成27・28年は、河川公園の設置及び設置後の管理について「管理組織の設立」を行い自主的な管理を行う準備期間と考えています。

以上